

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月11日(月)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 松岡・松下・南・岡井・片岡
片山・松本・小田垣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	4人	4人	8人

前回の改善計画	ケアプランを把握したうえで利用者の目標を立て、目標達成するよう職員全員で支援する
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の目標やケアプランを職員全員が把握しての支援が出来ていなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	6	1		8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	5	2		8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか?	1	7			8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	6	1		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 朝のミーティング時や職員会議で情報共有している 日々の支援についてLINEワークスで情報の周知と共有をしている 送迎時に家族とコミュニケーションをとり情報を集めている
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 支援内容をうろ覚えで支援してしまっている事がある 利用者個々のケアプランと目標が把握できていない(個人ファイルにケアプランが入っていない方もいる) 送迎時に家族とお会いできない利用者がある 限られた家族としかお会いする機会がなくコミュニケーションが図れない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 職員が各自でケアプランを見て把握したうえで支援する
---------------	---------------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月11日（月）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 松岡・松下・南・岡井・片岡
片山・松本・小田垣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	1人	4人	3人	8人

前回の改善計画	ケアマネージャーのプランに沿った目標を立て、職員間で目標に近づけるよう支援する
前回の改善計画に対する取組み結果	職員会議にケアマネも参加して情報共有ができた ケアプランの把握が出来ていない為プランに沿った目標を立てていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？			8		8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		2	6		8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		1	7		8
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？		2	6		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 朝のミーティング時に職員間で気づいたことを話し合い情報共有している 利用者と会話する機会を大切にし「～したい」思いを会話からキャッチしている 支援の中で課題をみつけ職員会議で支援につなげている 職員会議にケアマネも参加し情報共有と検討をしている
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ケアプランの把握が出来ておらず、明確な目標がわからない 自ら発信できる方が少なく「～したい」を聞き出せていない 利用者の思いより家族の思いが優先されている ケアマネ自身が現場に出向き利用者の様子を把握できていない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ケアマネージャーのプランに沿った目標を明確にしその目標に近づけるように職員間で支援する
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月11日（月）

3. 日常生活の支援

メンバー 松岡・松下・南・岡井・片岡
片山・松本・小田垣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	3人	1人	2人	8人

前回の改善計画	利用者個々の情報を聞いた時は、個人ケースに入力する 利用者の支援内容変更や体調変化等は日々の業務日誌やLINEワークスで情報共有する
前回の改善計画に対する取組み結果	LINEワークスを活用し職員間で情報共有する事ができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？			6	2	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	5	1		8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	5	2		8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	5	1		8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	5	2		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者の体調変化などLINEワークスで情報共有できた 利用者の話に耳を傾ける事ができた 利用者や家族との会話や表情から変化に気づけるよう努力し何かあれば対応・情報共有した 利用者に合わせて食事形態で提供・入浴も身体機能に合った方法での入浴ができている
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 以前の暮らし10個、把握できていない 利用者の気持ち・体調変化など気づいた事が共有出来ていない 職員が時間に追われており利用者の気持ちに沿った支援が出来ていない 職員側の主観で介助している ご本人より家族の希望をくみ取って支援している
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 職員間で情報を共有し、以前の暮らし10個を文章化した書面を個人ファイルへつづる
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月11日(月)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 松岡・松下・南・岡井・片岡
片山・松本・小田垣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	人	3人	4人	8人

前回の改善計画	新型コロナウイルスが5類扱いになれば、ボランティアさんを受け入れる地域の行事を把握して参加する
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍で地域行事への参加を控えたサマーボランティアの受け入れが出来、喜ばれた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		4	4		8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		5	2	1	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		3	5		8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	2	5	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
習字のボランティア・立野地区のボランティアさんとの交流が出来ている えんやだよりの配布をしている 家族さんとの会話から情報を得ている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域参加ができていない 民生委員との関りができていない 利用者の周りの方々の把握が出来ていない 地域資源の把握が出来ていない ボランティアさんの受け入れに変化がない 独居の利用者の方は直接かかわっていない時間の過ごし方の把握が出来ていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
小・中学校の資源回収の日程を把握した上で新聞やダンボールを提供し交流していく 文化祭の見学へ行く	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月11日（月）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 松岡・松下・南・岡井・片岡
片山・松本・小田垣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	人	人	8人

前回の改善計画	月1回の職員会議でご利用者の支援内容に変更や体調の変化について話し合い支援に繋げる LINE ワークスを活用して職員全員に周知する
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者や家族の状況に合わせ、訪問、通い、泊りを調整し、柔軟に対応している 支援内容の変更や、本人の変化等に気付いたときはLINE ワークスを活用し、職員全員に情報を周知している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		1	5	2	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	6		1	1	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	3	4		1	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	4	3	1		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者や家族の状況に合わせ、訪問を増やしたり、通い、泊まり等も調整し、柔軟に対応している 支援内容の変更、本人の変化等に気付いた時は、LINE ワークスを活用し、職員全員に情報を共有している
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源についてあまり理解出来ていない（地域でその方をどのように支えているか） 地域資源を使って支援できていない為、どうしても施設のための支援になっている 自ら利用者の事に関して発信することが出来ていない。ほかの職員にまかせてしまっている事が多い
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者の地域資源の把握と人間関係の把握を行う 個人に対しての資源を知る
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月11日(月)

6. 連携・協働

メンバー 松岡・松下・南・岡井・片岡
片山・松本・小田垣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	1人	1人	8人

前回の改善計画	コロナ前に行っていた施設行事を再開する 地域行事の情報を収集して、行事に参加できるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナが5類になり、少しずつ施設行事を再開できている 地域行事の情報が収集出来ていないので、行事に参加できていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		1	2	5	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?			2	6	8
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		1	1	6	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		3	2	3	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
往診、訪看、理学療法士等プランに応じ、入れられている 施設の季節行事、手作り昼食の再開をした 学生のサマーボランティアなどの受け入れた 季節に応じての外出行事の再開をした	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域行事に参加できていない 高齢者や、小さい子供の来訪はない コロナ感染の増減があり、幅広く、大胆に行動に移せない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域の情報、活動や、イベントの把握をし、参加できるものは参加する 4月に区長さんに年間行事の予定を尋ね参加出来る時に参加させて頂けるか尋ねてみる	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年9月11日(月)

7. 運営

メンバー 松岡・松下・南・岡井・片岡
片山・松本・小田垣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	人	1人	8人

前回の改善計画	「気づき」「ヒヤリハット」報告を職員会議で話し合い、職員ひとり一人の意識向上に努める 運営推進会議に他の職員も参加し地域との連携を図る
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議に施設長以外の職員が参加できておらず、地域との連携が図れていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		4		4	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6		1	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6		2	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		5	1	2	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ゴミ当番に参加し、騒音に気を付けている 利用者、家族等の要望や苦情はLINEワークスを活用し、共有している 職員会議で気づきやヒヤリハットを話し合い意識向上に努めている えんやだよりで、地域参加している
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 運営推進会議に施設長以外の職員が参加できていない 地域交流がなく、地域の情報や意見が把握できていない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 同地区に居住している職員から情報を得て交流を図っていく
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年9月11日 (月)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 松岡・松下・南・岡井・片岡
片山・松本・小田垣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	4人	1人	人	8人

前回の改善計画	スキルアップの為施設内研修を実施する 「ヒヤリハット」「事故報告」後、再発防止の為職員会議で話し合う
前回の改善計画に対する取組み結果	スキルアップの研修は実施されている ヒヤリハット、事故報告後、再発防止のため、職員会議で話し合っているため、同じ失敗は少なくなっている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	3			8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	2	2	2	8
③	地域連絡会に参加していますか			3	5	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		7	1		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること リスクマネジメントや、資格取得の研修に参加している 職員会議で、ヒヤリハット、事故報告を振り返り、再発防止に努めている
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域連絡会に参加できていない
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
施設内研修に力を入れる	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年9月11日 (月)

9. 人権・プライバシー

メンバー 松岡・松下・南・岡井・片岡
片山・松本・小田垣

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	6人	1人	1人	8人

前回の改善計画	言葉使いや接し方について意識し職員会議で発信していく
前回の改善計画に対する取組み結果	言葉遣いや、接し方には、十分意識し、職員会議でも話し合っている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8				8
②	虐待は行われていない	8				8
③	プライバシーが守られている	2	5		1	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1		1	6	8
⑤	適正な個人情報の管理ができています	5	1	1	1	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 身体拘束、虐待の研修で理解を深め、拘束も、虐待も行われていない 個人情報には細心の注意を払い利用者の前で話さないようにしている
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 成年後見人制度を活用している利用者がいない為、制度についての知識が不十分 ニュースになっている虐待はないが、言葉の虐待も気を付ける必要がある
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 職員同士で声を掛け合って言葉遣いも意識する トイレ、入浴時などは、特にプライバシーに注意する
---------------	---

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 朝来市 社会福祉協議会	代表者	会長 伊藤 宣廣	法人・ 事業所 の特徴	法人の理念：「誰もが安心して暮らせるまちづくり」 事業所は住宅街の一角にあり、アットホームで温かい雰囲気を大切にしています。ご利用者、職員の笑顔が絶えない通いを中心に、お一人お一人が生きがいや意欲を持った在宅生活を送れるよう支援しています。
事業所名	小規模多機能施設 宅老所 えんや	管理者	施設長 小田垣 栄		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	4人	人	1人	1人	人	1人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員、委員へ具体的に分かりやすい評価の説明を行う	サービス評価のスケジュールを立て、職員会議で話し合う機会を設けた	運営推進会議を別会場で開催されるため施設を見ていないので外部評価ができない	施設内で運営推進会議を開催し施設の状況を見ていただくサービス評価の内容を職員会議で説明し内容を理解する
B. 事業所のしつらえ・環境	季節感のある施設にする コロナ感染防止に努める 季節感のある行事を行う	季節に応じて壁画作りに取り組んだ コロナ禍は外出できていなかったが、5類になり外食や紅葉見学を実施した	季節感のある壁画が飾ってあった 敷地内の畑で何か作ればいいが、少ない職員で畑をするのは難しいと思う	季節感のある施設にする 玄関先にご利用者と一緒に花を植える
C. 事業所と地域のかかわり	今まで通りえんやだよりを配布し行事を知っていただく 地域の行事に参加し交流のきっかけを作る	定期的いえんやだよりを配布した 地域行事がなく参加できていない	えんやだよりはどこに配布されているのか？ 立野地区は回覧板で見えていますよ	立野地区の年間行事予定をいただき、参加できる行事に参加する 今まで通りえんやだよりを配布する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	認知症状のあるご利用者のご家族に声掛けし、困りごとなどあれば区長、民生委員と話し合う機会を作る	対象のご利用者がいなかった	コロナ以降地域行事をしていない 地域の行事があっても会場まで送迎するのは難しい	施設の周りを散歩し近隣の方と接する機会を増やす
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議に事故報告、ヒヤリハット報告し意見をいただく	運営推進会議で事故報告、ヒヤリハット報告をして意見をいただき、職員会議でいただいた意見を発信した	運営推進会議に施設長以外の職員の参加ができていない 運営推進会議の会場が離れているので施設の状況がわからない	運営推進会議で話し合った内容や意見を職員会議で話し合う 事故報告、ヒヤリハット報告をし、意見をいただく

F. 事業所の 防災・災害対策	前回に引き続き避難訓練を実施する（年2回）	避難訓練を実施した	避難訓練の実施日がわかれば参加することもできると思う	避難訓練実施日を運営推進委員会にお知らせし参加していただく
--------------------	-----------------------	-----------	----------------------------	-------------------------------

